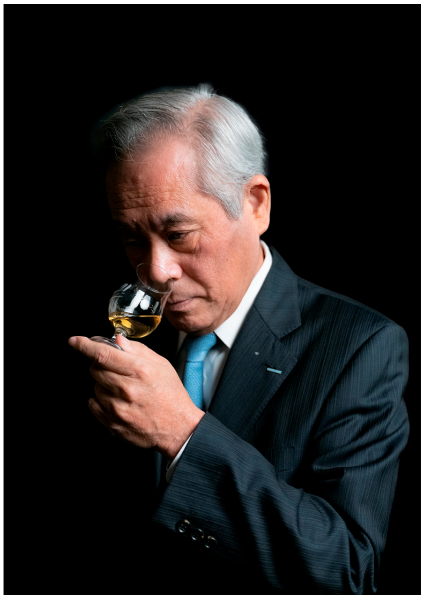
SUNTORY

NEWS RELEASE －№15170（2026.11.10）

輿水（こしみず） 精一（せいいち）サントリー名誉チーフブレンダーが令和８年度（第１回）文化庁「食の至宝」を受賞



サントリー名誉チーフブレンダー輿水（こしみず） 精一（せいいち）氏は、この度、令和８年度（第１回）文化庁「食の至宝」を受賞しました。

「食の至宝」制度は、生活文化の一つである食文化の分野において、優れた功績をあげた個人を顕彰するもので、調理人や食料品・飲料製造業の技術者等の社会的地位および日本の食文化の価値を向上させ、食文化全体の底上げにつなげること等を目的にしています。

輿水氏は、１９７３年の入社以来一貫してウイスキーづくりに従事してきました。「山崎」「白州」「響」などさまざまなプレミアムウイスキーを手がけ、２０１５年には日本人初の「ウイスキー殿堂入り」となりました。

●輿水 精一氏　コメント

この度「食の至宝」を受賞する名誉を賜りました。

これまでウイスキーのブレンダーとして取り組みが評価されたことに心から感謝しています。日本のウイスキーづくりの将来を担う次世代のつくり手たちにとっても、今後の励みになればと思います。

今後もジャパニーズウイスキーのブランド価値を業界全体で守り高め、その魅力を世界のウイスキーファンに知っていただくために、次世代のつくり手育成に尽力していきます。

●輿水 精一氏　略歴

１９４９年（昭和２４年）生まれ。１９７３年サントリー株式会社（現サントリーホールディングス株式会社）入社。研究センターや貯蔵部門などを経て、１９９９年にチーフブレンダーに就任。「響２１年」をはじめ、手がけたウイスキーが世界的な酒類コンペティションで多数の最高賞を受賞。２０１４年から名誉チーフブレンダー。

▽本件に関するお客様からの問い合わせ先

サントリーお客様センター　https://www.suntory.co.jp/customer/

以　上